



2019年度：看護部目標

2019年4月18日作成

①看護部組織体制の強化

- ・適切な人員配置：定数人員の厳守
- ・WLBの取り組み：年休取得（5日以上）・時間外削減に向けた取り組み・時短、夜勤免除の継続
- ・部署間の連携強化：看護部管理職者、スタッフ間のチームワークの向上
- ・計画的な人材育成：診療報酬に関連する研修資格取得者の育成
- ・目標管理体制の充実：評価指標の導入
- ・専門職業人としての職能意識の向上：看護協会倫理綱領の周知・看護連盟会員の義務化に向けた取り組み
- ・災害対策・支援の強化：災害マニュアル整備・災害支援ナースの活動

②医療の質管理部門（リスクマネジメント部会・ICTリンクナース・安全衛生委員会・褥瘡対策委員会・輸血委員会）の質の向上

- ・定期的なマニュアルの見直しと体制整備
- ・医療安全管理室・ICTリンクナースによる、ラウンドおよびカンファレンスの実施
- ・医療安全研修会・院内感染対策研修会内容の充実
- ・リスクマネジメント部会による各部署「業務改善計画書」の取り組み
- ・医療の質管理部門の各委員の役割遂行強化
- ・医療安全行動の徹底：指さし呼称の徹底・6R活動・患者確認・インシデントレポートの増加と共有
- ・感染対策の徹底：手指消毒使用量の増加・スタンダードプリコーションの徹底・環境整備（5S活動）
- ・医療安全情報・感染対策情報の共有

③教育体制における質の向上

- ・キャリアラダー制の質の向上：レベル別評価指標の導入（自己評価・他者評価）
- ・レベル別教育担当者の役割遂行強化：研修企画会議の徹底
- ・研修参加ポイント制の運用
- ・年間教育プログラムおよび新人教育プログラムの内容の充実
- ・新卒看護師および中途採用者教育サポート体制の徹底：教育プログラムの見直しおよび活用（新人・中途）

④各委員会活動の充実

- ・各委員会メンバーの自己研鑽支援
- ・各委員会メンバーの自部署での役割遂行強化
- ・各委員会を通じた、チーム医療の推進
- ・各マニュアルの見直し、整備とマニュアルの周知徹底
- ・各委員会活動の活発化と内容の共有と周知徹底

⑤看護部イメージアップ戦略の推進

- ・入院基本料・施設基準に基づいた、有効な病床管理の徹底
- ・診療報酬に基づいた、適切なHCU・地域包括病床の病床管理
- ・各種診療報酬加算の取り組み強化：入退院支援加算・退院時共同指導料・認知症ケア加算・退院前、退院後訪問指導加算・がん患者指導管理料・看護補助加算など
- ・定期的な施設訪問による連携強化
- ・積極的な地域貢献活動の実施：出前授業・健康教室・ふれあい看護体験・職場体験・イベントの実施など
- ・広報活動の充実：HPへのタイムリーな広報案内・学会発表・雑誌投稿・各種イベント投稿へのチャレンジ